FREE TEMPLATE

年賀状じまいの例文とテンプレート

はがきサイズ(100×148mm)・縦書き／横書き・文例12件 ｜ ふれあいの丘 2026年10月版

これまで年賀状をやり取りしてきた方に、これからの年賀状を控えることを伝える挨拶状(年賀状じまい)の文例集です。文例はすべて当サイト(ふれあいの丘)の書き下ろしで、決まった書き方を示すものではありません。言葉は相手やご自分の気持ちに合わせて変えてください。3ページ目からは、はがきにそのまま印刷できるページです。○○の部分は空欄にしてあるので、印刷したあとに名前や年齢を手書きで入れてください。文面を書き換えて印刷したい方は、Word版(同じページからダウンロードできます)をお使いください。

番号	どんなときの文例か	縦書き	横書き
自分で出す(高齢の方ご本人)			
A1	年齢を理由に、年賀状を最後にする基本の形	3ページ	15ページ
A2	終活(身の回りの整理)の一つとして伝える形	4ページ	16ページ
A3	相手を選ばずに使える簡潔な形	5ページ	17ページ
家族が代わりに出す(親の年賀状じまい)			
B1	子どもが親に代わって伝える形	6ページ	18ページ
B2	親の名前で出し、家族が代筆したことを添える形	7ページ	19ページ
友人向け			
C1	これからの連絡先を添える形	8ページ	20ページ
C2	親しい友人へのくだけた形	9ページ	21ページ
親戚向け			
D1	親戚の集まりなどで会う親戚へ伝える形	10ページ	22ページ
D2	夫婦連名で伝える形	11ページ	23ページ
仕事関係向け			
E1	退職・引退を機に、個人として伝える形	12ページ	24ページ
E2	会社・事業として年賀状を控える形	13ページ	25ページ
年内に出す挨拶状			
Y1	新年を待たず、年内に通常はがきで伝える形	14ページ	26ページ

使い方と、2027年用の年賀状の日付

はがきに印刷するには

1. 使う文例のページ番号を1ページ目の一覧で確かめます(縦書きは3〜14ページ、横書きは15〜26ページ)。
2. 印刷の画面で、そのページだけを指定し、用紙サイズを「はがき」、倍率を「実際のサイズ(100%)」にします。はがきの通信面(宛名を書かない面)に印刷します。
3. はがきに刷る前に、普通の紙に1枚試し刷りをして、文字の位置を確かめてください。プリンターによって余白の扱いが違います。
4. 点線の空欄(○○の部分)に、名前・年齢・月などを手書きで入れます。このテンプレートには差出人の住所・氏名の欄がないので、宛名面などに書いてください。日本郵便は、受取人・差出人の郵便番号・住所・氏名を正確に、はっきり書くよう案内しています。
5. 文面を変えたいとき(行を削る、言葉を言い換える、C1の連絡先の行を消す など)は、Word版で書き換えて印刷してください。

2027(令和9)年用の年賀状の主な日付(日本郵便 2026年8月31日発表)

年賀はがきの販売	2026年11月2日(月)〜2027年1月15日(金)
年賀状の引受開始	2026年12月20日(日)(昨年までは12月15日)
12月19日(土)以前に出した年賀状	通常郵便で年内に配達(日本郵便は注意として案内)
元日に届けるための差し出し	2026年12月27日(日)まで
三が日の年賀状の配達	元日と1月3日(日)

年賀状じまいをいつ伝えるかを定めた公的なルールはありません。元日に届く年賀状として出す(12月20日〜27日に投函)、年賀状ではなく年内に届く挨拶状として通常はがきなどで出す(文例Y1)、など、相手との関係に合わせて選んでください。

はがきについて(日本郵便)

- はがきの料金は全国一律で1通85円です(2026年10月22日確認)。日本郵便が発行する通常葉書は長辺14.8cm・短辺10cmです(内国郵便約款第21条)。
- 年賀はがき以外のはがき(通常はがき・私製はがき)を元日に届く年賀状として出すときは、表面の見やすい所に「年賀」の文字を赤で書きます(内国郵便約款第148条)。
- 日本郵便以外が作ったはがき(私製はがき)は、大きさが長辺14〜15.4cm・短辺9〜10.7cmで、表面に「郵便はがき」などの文字の表示が必要です(内国郵便約款第22条)。
- 書き損じたはがきは、所定の手数料を払えば切手やはがきなどと交換できます。

喪中の年は、喪中はがきと分けて考える(当サイトの考え)

当サイトでは、喪中はがきに年賀状じまいの文言を混ぜず、喪中はがきは喪中はがきとして出すことをおすすめしています。出典で定められたルールではありません。喪中はがきの文例は www.fureaino-oka.com/sogi/mochu-hagaki にあります。

出典(2026年10月22日確認)

- 日本郵便 報道発表資料「2027(令和9)年用年賀はがき等の発行概要」(2026年8月31日)
- 日本郵便「はがき」「通常はがき」、よくあるご質問「書き損じたはがきは交換してもらえますか?」
- 日本郵便「内国郵便約款」第21条・第22条(はがきの規格)、第146条・第148条(年賀特別郵便)

URLは配布ページ www.fureaino-oka.com/ending-note/nengajo-jimai に載せています。年賀状じまいの書き方・出す時期について、公的なルールはありません。日付は2027年用の発表で、年によって変わります。

謹んで新春のお慶びを申し上げます

旧年中は温かいお心遣いをいただき　ありがとうございました
私も……歳を迎え　筆をとることが少しずつ難しくなってまいりました
勝手ながら　年始のご挨拶状は本年をもちまして最後とさせていただきます
長いあいだ年賀状でお付き合いくださり　心より感謝申し上げます
これからも変わらぬご縁をいただけましたら幸いです
皆様のご健康とお幸せをお祈りいたします

令和九年　元旦

新年あけましておめでとうございます

昨年から　身の回りの整理を少しずつ進めております
その一つとして　年賀状によるご挨拶は今年で終わりにすることにいたしました
毎年いただくお便りを　いつも楽しみに読ませていただきました
これからは手紙やお電話で　折にふれて近況をお伝えできればと思っております
どうぞお体を大切にお過ごしください

令和九年　元旦

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

まことに勝手ながら　本年をもちまして年賀状によるご挨拶を控えさせていただくことにいたしました
これまでのご厚情に深く感謝いたしますとともに　今後とも変わらぬお付き合いをお願い申し上げます

令和九年　元旦

謹んで新春のお慶びを申し上げます

父　　に代わりまして　長男の　　よりご挨拶申し上げます
父は　　歳となり　年賀状を書くことが難しくなってまいりました
父と相談のうえ　父の年賀状によるご挨拶は本年をもちまして控えさせていただくことにいたしました
長年にわたり父と年賀状を交わしてくださり　家族一同心より感謝申し上げます
皆様のご健勝をお祈りいたします

令和九年　元旦

新年あけましておめでとうございます

母……は　近ごろ筆をとる機会が少なくなりました
そのため　母の年賀状は今年を最後とさせていただくことにいたしました
これまでいただいた温かいお便りに　母とともに深くお礼申し上げます
来年からは　母あての年賀状はどうぞお気遣いなさいませんよう　お願い申し上げます

令和九年　元旦

……（母の名前）　代筆……

あけましておめでとうございます

年賀状は今年で最後にしようと決めました
毎年あなたからの一枚が届くのを　いつも楽しみにしていました
これからはメールや電話で　気軽に近況を伝え合えたらうれしいです
メール　　@
今年もどうぞよろしくお願いします

令和九年　元旦

新年おめでとう

私も今年で　　歳　これを機に年賀状はお休みすることにしました
年賀状がなくても　あなたとのご縁はこれからも大切にしたいと思っています
また近いうちに　お茶でもご一緒しましょう

令和九年　元旦

謹んで新春のお慶びを申し上げます

皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます
私どもも年齢を重ね　年賀状によるご挨拶は本年限りとさせていただくことにいたしました
親戚の集まりなどで顔を合わせる折には　これまでどおりどうぞよろしくお願いいたします
皆様のご多幸をお祈り申し上げます

令和九年　元旦

新年あけましておめでとうございます

私たち夫婦も　　歳と　　歳になりました
二人で話し合い　年賀状は今年で終わりにすることにいたしました
これからは　帰省や集まりの折に直接お話しできるのを楽しみにしております
寒い日が続きますので　どうぞご自愛ください

令和九年　元旦

謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中はひとかたならぬお引き立てを賜り　厚く御礼申し上げます
私事ながら　昨年　　月をもちまして　　を退職いたしました
これを機に　年始のご挨拶状は本年をもちまして失礼させていただ
くことにいたしました
在職中に賜りましたご厚情に　心より感謝申し上げます
貴社のますますのご発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げます

令和九年　元旦

謹んで新春のご挨拶を申し上げます

旧年中は格別のご愛顧を賜り　誠にありがとうございました
さて　弊社では本年をもちまして　年賀状による年始のご挨拶を控えさせていただくことといたしました
今後とも変わらぬお引き立てを賜りますよう　よろしくお願い申し上げます

令和九年　元旦

寒さが日ごとに増してまいりましたが　いかがお過ごしでしょうか
本年も温かいお心遣いをいただき　ありがとうございました
さて　私も　　歳を迎えましたので　まことに勝手ながら　来年からの年賀状は控えさせていただくことにいたしました
長年のお付き合いに心より感謝申し上げますとともに　今後とも変わらぬご厚誼をお願い申し上げます
どうぞよいお年をお迎えください

令和八年十二月

謹んで新春のお慶びを申し上げます

旧年中は温かいお心遣いをいただき　ありがとうございました
私も　　歳を迎え　筆をとることが少しずつ難しくなってまいりました
勝手ながら　年始のご挨拶状は本年をもちまして最後とさせていただきます
長いあいだ年賀状でお付き合いくださり
心より感謝申し上げます
これからも変わらぬご縁をいただけましたら幸いです
皆様のご健康とお幸せをお祈りいたします

令和九年　元旦

新年あけましておめでとうございます

昨年から　身の回りの整理を少しずつ進めております
その一つとして　年賀状によるご挨拶は今年で終わりにすることにいたしました
毎年いただくお便りを　いつも楽しみに読ませていただきました
これからは手紙やお電話で　折にふれて近況をお伝えできればと思っております
どうぞお体を大切にお過ごしください

令和九年　元旦

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

まことに勝手ながら　本年をもちまして
年賀状によるご挨拶を控えさせていただ
くことにいたしました
これまでのご厚情に深く感謝いたします
とともに　今後とも変わらぬお付き合い
をお願い申し上げます

令和九年　元旦

謹んで新春のお慶びを申し上げます

父　　に代わりまして　長男の　　よりご挨拶申し上げます
父は　　歳となり　年賀状を書くことが難しくなってまいりました
父と相談のうえ　父の年賀状によるご挨拶は本年をもちまして控えさせていただくことにいたしました
長年にわたり父と年賀状を交わしてくださり　家族一同心より感謝申し上げます
皆様のご健勝をお祈りいたします

令和九年　元旦

新年あけましておめでとうございます

母＿＿は　近ごろ筆をとる機会が少なくなりました
そのため　母の年賀状は今年を最後とさせていただくことにいたしました
これまでいただいた温かいお便りに　母とともに深くお礼申し上げます
来年からは　母あての年賀状はどうぞお気遣いなさいませんよう　お願い申し上げます

令和九年　元旦

＿＿＿（母の名前）　代筆　＿＿＿

あけましておめでとうございます

年賀状は今年で最後にしようと決めました
毎年あなたからの一枚が届くのを　いつも
楽しみにしていました
これからはメールや電話で　気軽に近況を
伝え合えたらうれしいです
メール　　@
今年もどうぞよろしくお願いします

令和九年　元旦

新年おめでとう

私も今年で＿＿＿歳　これを機に年賀状はお休みすることにしました
年賀状がなくても　あなたとのご縁はこれからも大切にしたいと思っています
また近いうちに　お茶でもご一緒しましょう

令和九年　元旦

謹んで新春のお慶びを申し上げます

皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます
私どもも年齢を重ね　年賀状によるご挨拶は本年限りとさせていただくことにいたしました
親戚の集まりなどで顔を合わせる折にはこれまでどおりどうぞよろしくお願いいたします
皆様のご多幸をお祈り申し上げます

令和九年　元旦

新年あけましておめでとうございます

私たち夫婦も　　歳と　　歳になりました
二人で話し合い　年賀状は今年で終わりにすることにいたしました
これからは　帰省や集まりの折に直接お話しできるのを楽しみにしております
寒い日が続きますので　どうぞご自愛ください

令和九年　元旦

謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中はひとかたならぬお引き立てを賜り　厚く御礼申し上げます
私事ながら　昨年　　月をもちまして
　　を退職いたしました
これを機に　年始のご挨拶状は本年をもちまして失礼させていただくことにいたしました
在職中に賜りましたご厚情に　心より感謝申し上げます
貴社のますますのご発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げます

令和九年　元旦

謹んで新春のご挨拶を申し上げます

旧年中は格別のご愛顧を賜り　誠にありがとうございました
さて　弊社では本年をもちまして　年賀状による年始のご挨拶を控えさせていただくことといたしました
今後とも変わらぬお引き立てを賜りますよう　よろしくお願い申し上げます

令和九年　元旦

寒さが日ごとに増してまいりましたが　いかがお過ごしでしょうか
本年も温かいお心遣いをいただき　ありがとうございました
さて　私も＿＿＿歳を迎えましたので　まことに勝手ながら　来年からの年賀状は控えさせていただくことにいたしました
長年のお付き合いに心より感謝申し上げますとともに　今後とも変わらぬご厚誼をお願い申し上げます
どうぞよいお年をお迎えください

令和八年十二月